

平成 30 年 3 月 19 日

九州電力株式会社

「AnimeJapan 2018」と同時開催の「ファミリーアニメフェスタ 2018」にて
九州電力とソニー・ミュージックエンタテインメントが共同でブースを出展します。

—今夏開始予定の IoT サービスのデモンストレーションを実施—

「ずっと先まで、明るくしたい。」をブランドメッセージとして快適で環境にやさしい未来を目指す九州電力株式会社（以下、九州電力）は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント（本社：東京都千代田区、代表取締役：水野道訓 以下、SME）と、「AnimeJapan 2018」と同時開催する「ファミリーアニメフェスタ 2018」（平成 30 年 3 月 24 日、25 日、東京ビッグサイト）に共同でブース出展し、今夏から九州電力が事業開始予定の Internet of Things (IoT) サービスのデモンストレーションを行います。

本サービスは、音声端末を通して対話サービスや家電操作を実現するものであり、当社はそのコンテンツの一つとしてアニメのキャラクター音声を提供する「キャラボイス」サービスを計画しています。

今回の出展では、SME と共同で進めているアニメ「妖怪ウォッチ」に登場する妖怪執事・ウィスパーを起用した「キャラボイス」サービスについてのデモンストレーションをご覧ください。

なお、IoT サービス及び「キャラボイス」サービスの具体的な内容、料金等につきましては、準備が整い次第、別途発表する予定です。

【本件に関するお問合せ先】

九州電力株式会社ビジネスソリューション統括本部
地域共生本部報道グループ

以 上

ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九電グループの思いです。